

長岡高専の学生たちが八十里越工事現場を見学！

6月16日、長岡高専の環境都市工学科3年生20名の皆さんが、国道289号八十里越の工事現場を見学しました。この見学会は、将来の建設業界を担う人材育成を目的として実施したものです。

当日は、建設中の5号橋梁等を見ていただくなど、進行中の大規模事業に触れていただきました。

その後、学生たちと当事務所若手職員2名とで座談会を行い、国土交通省を希望するに至るまでの経緯や入省してからの経験などをお話させていただきました。

学生にとってはめったに見ることができない現場であり、また若手職員から直接話が聞けたことから、貴重な経験になったと思います。今回の見学が、学生たちの将来の進路を決めるときの参考になれば幸いです。



【5号橋梁の説明を受ける学生たち】



【7号トンネルから5号橋梁の橋桁設置の説明を受ける】



【座談会の様子】